

## 電気式生ごみ処理機

※メーカーや機種によって違いあり



種類	処理方法	機種選びのポイント
乾燥式 (温風等の加熱によって水分を蒸発させる)	①よく水切りした生ごみを入れて電源を入れる ※大きいものは細かく砕き、固いものは入れない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気代はかかるが省エネタイプのもがある</li> <li>室内設置できるものが多い</li> <li>運転時の音や臭いが気になることもある</li> <li>バイオ式に比べ機器がコンパクトなものがある</li> </ul>
バイオ式 (好気性微生物によって酸化分解する)	②何度か続けて生ごみを入れ処理物がたまったら取り出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気代はかかるが省エネタイプのもがある</li> <li>運転時の音や臭いが気になることもあり屋外設置型が多い</li> <li>専用のバイオチップが必要</li> </ul>

「生ごみ処理容器」は、比較的経費をかけずに処理ができ、「電気式生ごみ処理機」は経費が少々かかりますが、比較的簡単に処理できます。また、機器の購入や、生ごみの処理方法について詳しく知りたい人は、市で購入補助や講師派遣を実施していますのでご利用ください。

## 生ごみ処理機器の購入補助 (平成21年度)

▶ **コンポスト容器** 補助限度 1世帯に2個以内  
自己負担金 1個 1,930円

▶ **ぼかし処理容器** 補助限度 1世帯に2セット以内 (2個で1セット)  
自己負担金 1セット 1,450円  
※使用する際にはぼかし(発酵促進剤)です。

▶ **電気式処理機** 補助限度 1世帯に1台限り  
補助金額 購入金額の2分の1 (上限2万円)



コンポスト



ぼかし処理容器

※購入前に電話での申し込みが必要です  
※市が指定する販売店で購入してください



## 生ごみ・紙ごみリサイクル教室

家庭でできる生ごみの堆肥化やぼかしの作り方、紙ごみのリサイクルについて市が専門の講師を無料で派遣しています。

※町内会やグループで申し込んでください。

問い合わせ・申し込み先 ▶ 津山市環境事業所 環境業務課  
TEL22-8255 FAX23-7055